



令和2年度 補助事業等実績報告書

令和3年1月25日

函館市長 工藤 壽樹 様

補助事業者等

住所 函館市美原1丁目19番6号
団体名および 美原商店街振興組合
代表者氏名 理事長 山本 大樹

補助事業等の名称 美原商店街「新しい生活様式」消費喚起キャンペーン 開催事業
(函館市商店街等イベント開催補助金)

令和2年9月24日 函経商をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、令和2年12月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額	金	130,000	円
補助金等領収済額	金	130,000	円
補助金等領収未済額	金	0	円

補助事業等の実績書

名 称	美原商店街「新しい生活様式」消費喚起キャンペーン
開 催 期 日	令和2年10月24日（土）～11月20日（金）
開 催 場 所	美原・富岡・石川地区
主催者，共催者 および後援者等	主催：美原商店街振興組合
参 加 人 員	参加店舗：26店舗 参集人員：延べ4,000人
補 助 事 業 等 の 内 容	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響により美原商店街への来街が減少していることから、「新しい生活様式」の冠を付けた消費喚起キャンペーン（イベント）を開催し、来街の契機にした。 来街者に対して、組合員加入店舗で実践している「新しい生活様式」による感染症防止対策を実際に体験していただき、美原商店街を安心して利用いただけることをPRした。 組合員加入店舗では、消費喚起セールやお得なサービスを実施するとともに、感染予防グッズや各店舗オリジナル商品の粗品プレゼント企画を行った。
補 助 事 業 等 の 実 施 に よ る 効 果	<ul style="list-style-type: none"> 組合員加入店舗の感染症防止対策と商店街のPRを行うことができた。組合員加入店舗においても、改めて「新しい生活様式」による感染症防止対策を確認し、意識の向上につながった。 イベントの開催により、利用・売上の増加につながった。 チラシを見て初めて組合員加入店舗を訪れたお客様がいたなど、新規顧客の獲得につながった。 新規組合員の獲得には至らなかったが、チラシを新聞折込により配布したことから、非組合員にも商店街の活動を周知することができた。
備 考	

- （注）
- この様式は、大会等の開催その他これに類する事業等に補助金等の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用すること。
 - 補助事業等の内容は、詳細に記載すること。（別紙も可）
 - その他必要と認められた書類を添付すること。

補助事業等の収支決算書

収入の部

(単位:円)

項目	本年度予算額 (A)	本年度決算額 (B)	増減 (B) - (A)	内訳
函館市補助金	130,000	128,000	△2,000	
道振連補助金	500,000	500,000	0	
自己資金	65,000	64,125	△875	
合計	695,000	692,125	△2,875	

支出の部

項目	本年度予算額 (A)	本年度決算額 (B)	増減 (A) - (B)	内訳
報償費	550,000	527,906	22,094	別紙内訳のとおり
需用費	130,000	87,516	42,484	
役務費	15,000	12,903	2,097	
委託料	0	63,800	△63,800	
合計	695,000	692,125	2,875	

※実績報告の場合 収支差引額 0円

- (注)
- この様式は、補助金等の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用すること。
 - 項目は、詳細に区分して記載すること。
 - 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。
 - 内訳には、金額の算出基礎その他必要な事項を記載すること。
 - その他必要と認められた書類を添付すること。